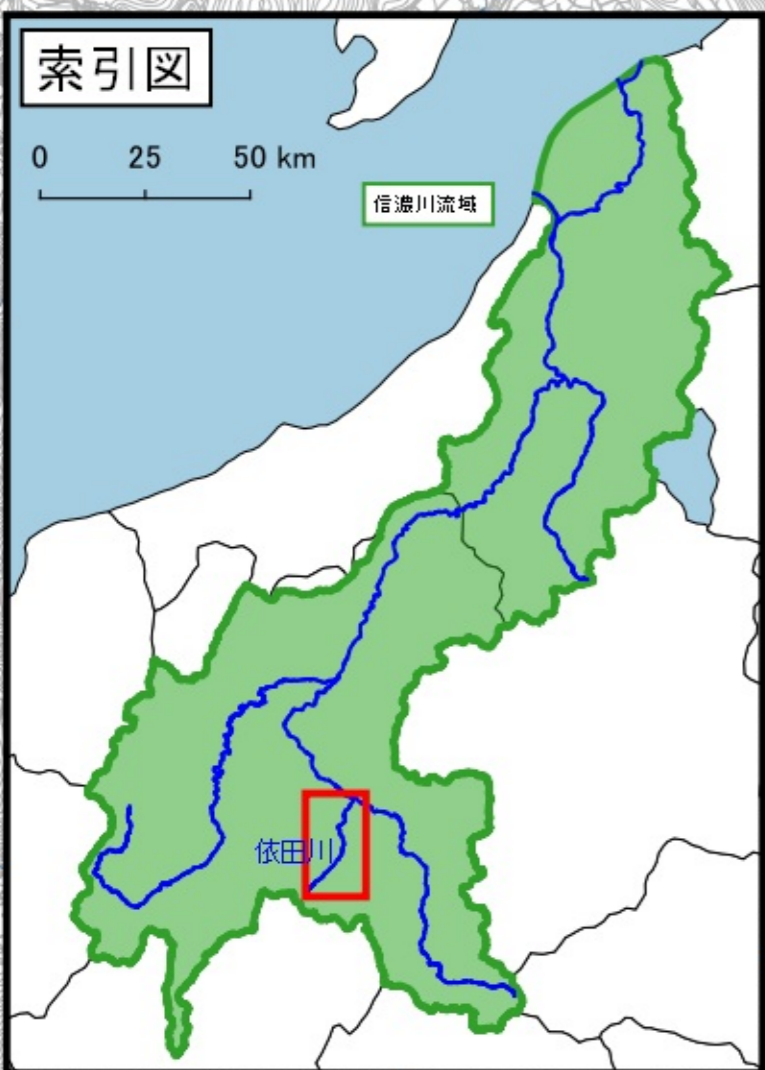
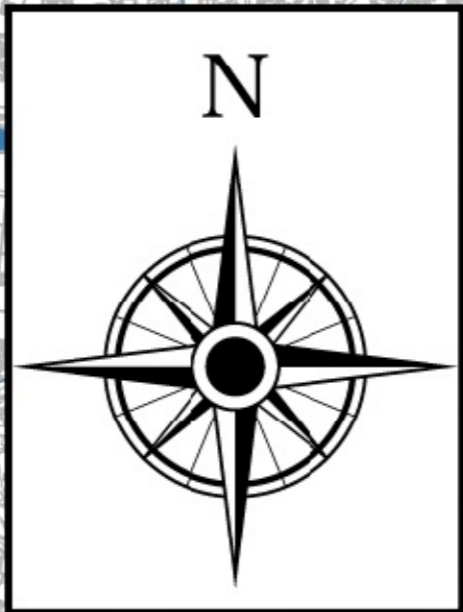


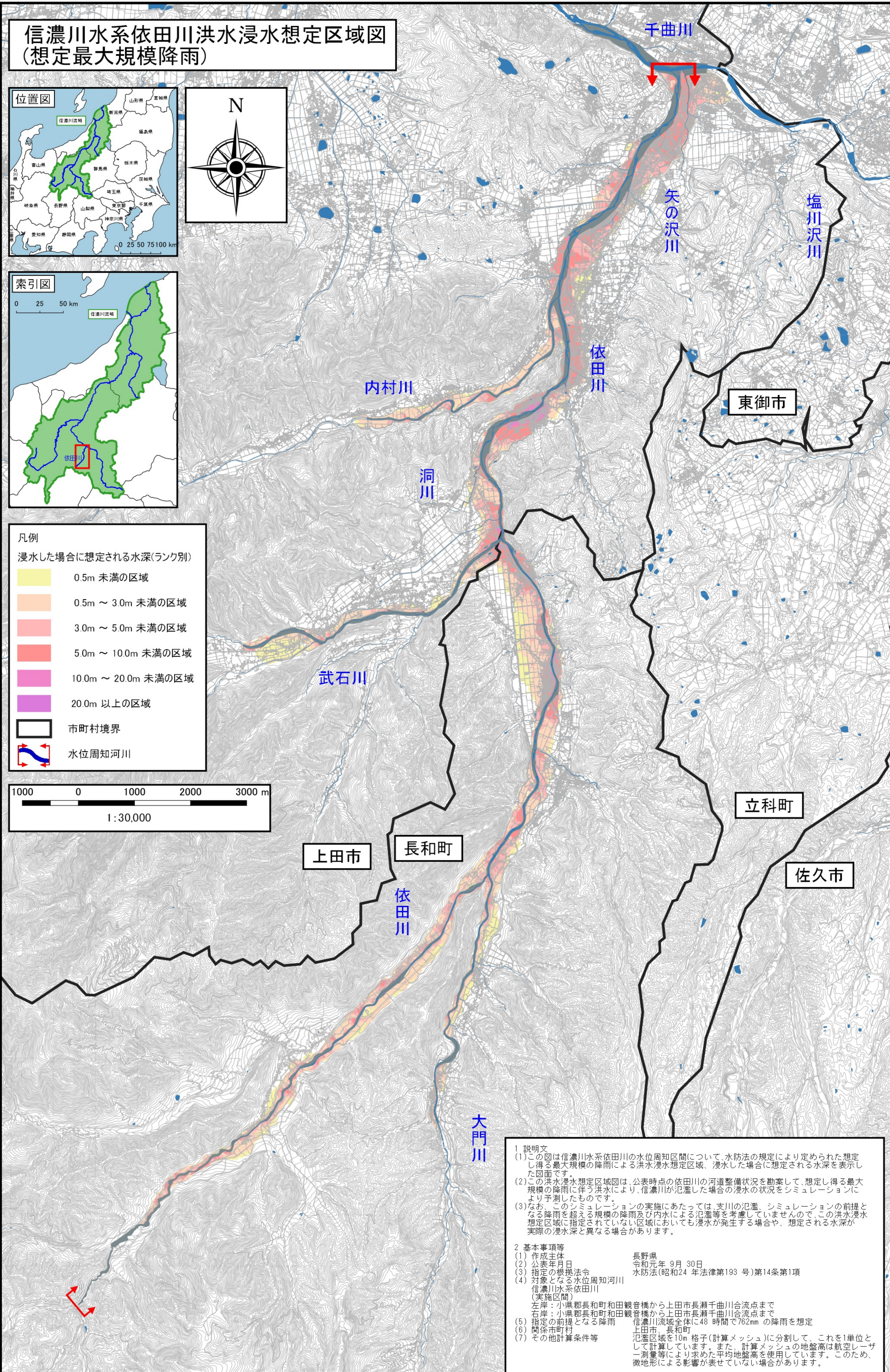
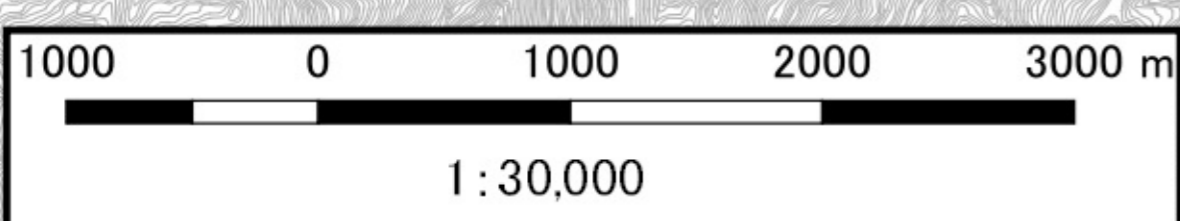
# 信濃川水系依田川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模降雨)



凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

	0.5m 未満の区域
	0.5m ~ 3.0m 未満の区域
	3.0m ~ 5.0m 未満の区域
	5.0m ~ 10.0m 未満の区域
	10.0m ~ 20.0m 未満の区域
	20.0m 以上の区域
	市町村境界
	水位周知河川



1 説明文  
 (1) この図は信濃川水系依田川の水位周知区間について、水防法の規定により定められた想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。  
 (2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の依田川の河道整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により、信濃川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。  
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等  
 (1) 作成主体 長野県  
 (2) 公表年月日 令和元年 9月 30日  
 (3) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項  
 (4) 対象となる水位周知河川 信濃川水系依田川(実施区間)  
 左岸：小県郡長和町和田観音橋から上田市長瀬千曲川合流点まで  
 右岸：小県郡長和町和田観音橋から上田市長瀬千曲川合流点まで  
 (5) 指定の前提となる降雨 信濃川流域全体に48時間で762mmの降雨を想定  
 (6) 関係市町村 上田市、長和町  
 (7) その他計算条件等 氾濫区域を10m格子(計算メッシュ)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。